



学校だより

平成27年3月1日 第13号

さいたま市立大宮東中学校

E-mail omiyahigashi@saitama-city.ed.jp

「卒業式」

校長 上 亟 啓 介

三寒四温とはよく言ったもので、まさにそんな気温の変化を感じています。学校によっては、インフルエンザによる対応が出てきていますが、お陰様で、本校では、本当にポツリポツリといった状況です。館岩自然の教室においても集団での感染はなく、また1年生の校外学習も無事終了することができ一安心しているところです。

さて、毎年この時期になると頭をよぎるのは、「卒業式」のことです。3月は別れの季節。個人的には、あまり好きな季節ではありません。年をとるごとにその思いは強くなっていくような気がします。

今年もまもなく卒業式を迎えますが、以前、ある教師に「答えは卒業式の日に出しなさい。」と言ったことがありました。その教師は、初めて3年生の担任をしており、なかなか思うような指導ができないで悩んでいました。私にはそんな風には見えなかったのですが、「ぼくは教師には向いていないのかも知れません。」とも言っていました。確かに生徒との関係を聴いてみると悪循環そのものといった感じでした。しかし「これから先、そんな気持ちで教員という仕事を続けることはできない。ましてそんな気持ちでは、子どもに対して失礼だ。」という話をしました。そこで、「卒業式の日身の振り方を…」という話になったわけです。そして、式終了後その教員が出した答えは、「新しい気持ちで頑張ります」でした。

我が子の卒業式の心境は安堵と今後へのほんの少しの不安といったところですが、我々教員にとって卒業式は、また違った意味で特別な時間です。あの凝縮された2時間は、それまでの辛かったことや嫌な思い出はすべて昇華され、「また、頑張るか」という気持ちにさせてくれる時間です。ある意味30数年にわたる教員生活のモチベーションの維持になくってはならない時間だとも言えます。そして数年後、数十年後、「あの時は悪かったな。」「あの時はすみませんでした。」という一言で、お互いに成長した自分を見つけることができます。多分、この教師も今そんなことを感じているのではないかと思います。

別れはつらいですが、子どもたちの門出を心からお祝いしたいと思っています。そして、20年後、30年後、大きく成長した子どもたちと再び会えることを楽しみにしています。

先月号でお知らせいたしましたとおり、平成27年度の教育評価の結果をお知らせします。全体の結果としては、概ね良好な結果であったと思います。今年、平成25年度からの経年の変化についてもお知らせいたしました。個別には、項目3の評価に関する質問の保護者評価、項目8の教育環境整備に関する保護者の評価に課題が残る結果となっております。また、数は少なくとも、「いいえ」の回答を大事にしてまいりたいと考えております。なお、次年度はより具体的なご指摘も頂きたいと考え、自由記述欄を設けたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

頂きました評価をもとに、今後の教育活動に活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

学校教育目標 **輝く命 生きる力**

目指す生徒像 ○たがいに結び、励む生徒

○たがいに鍛え、競う生徒

○たがいに求め、学ぶ生徒

さいたま市書きぞめ展

【推薦賞】	3年	佐藤 葵						
【特選賞】	1年	玉山 寧桜						
	2年	小林 櫻	富井 杏	吉崎萌々子	高橋 菜緒	内山 祐菜		
		山本 花実						
	3年	豊岡由佳理	蓮見 夢菜					
【優良賞】	1年	佐藤 凜佳	小川 美優	佐藤 空大	吉澤 由真	相澤 美葉		
		宇田川明泉	長瀬 陽	寺田 理子	斎藤 遥希			
	2年	南 和花	木村木の実	高橋 悠	氏家 悠斗			
	3年	高橋 叶	中林 里彩	城戸 萌花	樋口 寧々	福西 鈴穂		

埼玉県書きぞめ展

【優良賞】 3年 佐藤 葵

埼玉県小中学校児童生徒美術展 さいたま市地区展覧会

平面作品【特選】	2年	中村 祐太						
【入選】	2年	加藤 由香	木村木の実	國生瑠莉奈	関根 未侑	駒崎 千尋		
		辻 真優佳						
立体作品【特選】	3年	今田航太郎						
	3年	駒形 嶺弥	小林航汰朗	蓮見 梨央	水谷 真菜	福西 鈴穂		

埼玉県学校歯科保健コンクール

入選 さいたま市立大宮東中学校

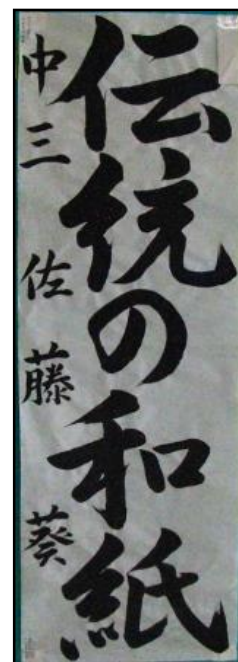
1年生 東京校外学習を終えて 小林 菜々海 実行委員長

今回の校外学習で学んだことはたくさんありました。それは、お互いに協力する大切さ、自分の役割を果たすこと、友達の大事さ、です。何か起きたとき、班員が協力して問題を解決し、うまく立て直すことができました。失敗をしてしまったときも、友達が「大丈夫だよ」「私たちもいるから」と優しい言葉をかけている人たちの姿もたくさん見ました。私は改めて、協力の大切さ、役割、友達の大事さを知りました。また、課題もありました。たとえば、時間に遅れる、乗る電車のホームがわからない、などです。学んだことは忘れず、課題は次へと生かしていきたいです。

2年生 館岩自然の教室を終えて 高橋 菜緒 実行委員長

館岩自然の教室を終えて、私たちはたくさんの経験をすることができました。1日目の夜に行った学年レクでは、クラスだけでなく、学年の絆を一層深めることができました。スキー活動も3日間とても上達することができ、充実した3日間とすることができました。この学年は、とても元気で楽しむところはだいに楽しめるということがいいところですが、けじめがきちんとつかないという課題もあります。しかし、今回は時間を見て行動することができたので、いいところは修学旅行に生かしていきたいです。

※東京校外学習や館岩自然の教室の様子は、学校のホームページに随時アップしました。ほぼリアルタイムでご覧いただけたと思います。



県展に出品



浅草での班行動



スキー実習の様子

4校音楽のつどい 吹奏楽部参加 2月20日(土) 大宮小学校体育館

大宮東中吹奏楽部は、『風の谷のナウシカ』より戦闘、はるかな地へ」「宝島」第二東中と合同演奏で「マーチ『春風』」「インヴィクタ序曲」を演奏しました。第二東中吹奏楽部との合同演奏はとて面白い刺激になる貴重な体験となりました。今年は、4校が合同し、「WAKE UP」をダイナミックに演奏することができました。今年の経験を生かして、来年も4校音楽のつどいを盛り上げていけたらと思います。」



4校の合同演奏

中部地区社会福祉協議会主催「会食サービス」野球部 2月13日(土)

竹上 晴久くん(2年1組)、市川 歩くん(2年2組)、杉山 晴くん、綾川 陽斗くん(2年4組)が参加しました。

竹上 晴久「ぼくは、今回会食サービスに参加して、お年寄りの方とたくさんかかわれました。普段は、お年寄りの方とかかわる機会がないので貴重な体験となりました。思っていた以上にたくさんの方が来ていろいろな話を聞けました。今回の会食サービスで自分自身「地元へ貢献」できたのではないかと思います。」

杉山 晴「ぼくは、会食サービスに参加して、久しぶりにたくさん手伝いをしました。やることがいっぱいあって大変そうだったけど、やってみると、いろんな人が協力してくれて楽しかったです。高齢者の方たちともいっぱい話せましたし、野球部みんなで出し物したら、拍手をもらってたくさん褒めてもらえてうれしかったです。」



和やかな会食

第2回学校評議員連絡会・学校関係者評価委員会・東中SSN 2月12日(金)

学校評議員・学校関係者評価委員、民生・児童委員、地元自治会の代表者の皆様にご出席いただき、開催しました。ご出席の皆様からは、以下のようなご意見をいただきました。今後の学校運営に生かしてまいります。

- ・学校が本年度から取り組んでいる「朝のあいさつ運動」は大変よいことだと思う。これが「自然にあいさつをする」ようになればいいと思う。校外でのあいさつでは、会釈はするが、声を出してのあいさつは控えめになってしまう生徒も多い。
- ・校舎内がいつもきれいになっていたり、校地内の樹木がよく剪定されていたりするなど教育環境がよく整備されている。
- ・小・中一貫教育に小学校とともに積極的に取り組んでいる。
- ・自己肯定感を高める指導の工夫に取り組んでいこうとする姿勢は大変よい。これは、東中だけの課題ではなく、日本の教育全体の課題でもある。
- ・「教育の情報化」を研究し、「わかりやすい授業」の実践に取り組んでいることは



学校評議員会・関係者評価委員会の様子



生徒会のいじめ防止取組の発表



生徒の発表を熱心に聞く委員の皆さま



久世晴雅 学校関係者評価委員長